



あいづ

〔発行〕自治労

福島県本部会津総支部

〔所在地〕会津若松市西栄町

7-9 会津労働福祉会館2階

〔連絡先〕

jitirou.aizu@gmail.com

（携帯）090-3361-8400

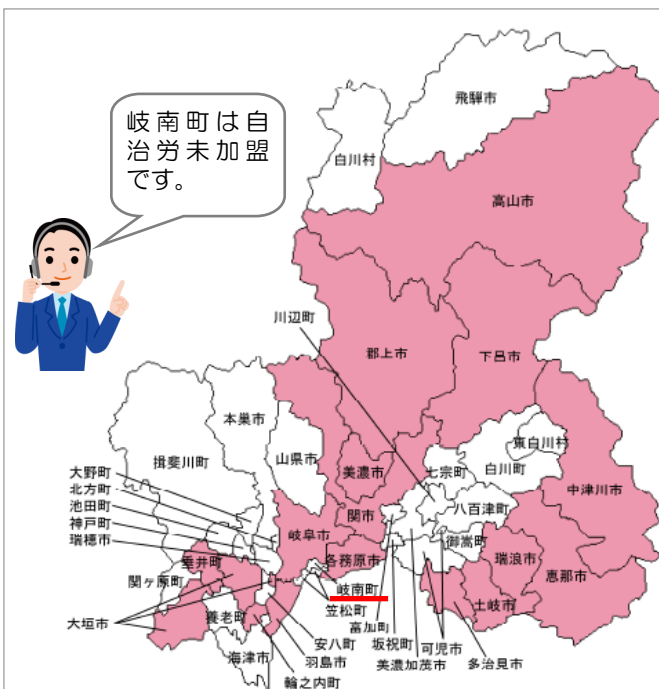
【図表1】新聞報道内容（2月25日）

朝礼のため5分前倒し出勤は「時間外勤務」に
岐南町が職員に手当支給へ

朝礼のため本来の勤務時間より早く出勤した岐南町の職員らに対し、必要な時間外勤務手当が支払われていなかったとして、町は146人分の手当の支給費用1092万円を盛り込んだ2024年度一般会計補正予算案を28日開会の町議会定例会に提出する。

朝礼は小島英雄前町長の指示で21年3月～24年3月に行われ、職員らは勤務開始時間より5分早く出勤していた。23年末…（ここからは、会員登録しないと閲覧できません）

【図表2】岐阜県岐南町の概要



岐南町は、広大な濃尾平野の北部に位置し、なだらかな平坦地に広がる町で、総面積は7.91km²。北と西は境川をへだてて岐阜市、東は各務原市、南は笠松町に接しています。県庁所在地の岐阜市市街地へは国道21号で約5km、名古屋市へは国道22号で南へ約30kmの近距離にあり、交通の便に恵まれています。2つの国道が交差する岐南インターは県下トップクラスの交通量を誇り、また町の東部には東海北陸自動車道の岐阜各務原インターチェンジがあり、奥美濃・飛騨方面や東名・名神高速道路へも容易にアクセスでき、今後ますますの発展が期待されています。

地 勢	なだらかな平坦地に広がり、県下では2番目に小さな面積の町です。
人 口	26,058人、11,157世帯（2023年国勢調査）
職員数	行政職給料表（一）適用142名、医療職給料表（二）適用10名（2023年4月1日現在）

紙面学習

シリーズ27 『新聞報道から・岐南町』

組合員の皆さんと一緒に学んでいく『紙面学習』の27回目です。ぜひ、これを基に職場の仲間の皆さんと話し合ってみてください。

▼シリーズの第27回目は、去る2月25日付けの新聞に掲載された岐阜県岐南町（ぎなんちょう）の「朝礼のための5分前倒し出勤に対する時間外勤務手当支給」に関するものです。

▼【図表1】が新聞報道内容を転載したのですが、実は単純な話ではなく、前町長のセクハラ問題に係る第三者委員会による調査

報告を受けての（前町長の）辞職、そして女性町長の誕生という経過があつての話です。詳しくは裏面【図表3・4】でご確認ください。

▼まず、【図表2】で岐南町の概要を確認してみましょう。位置的には岐阜県の下の方、岐阜市の南隣にある面積の小さな町です。人口約2万6千人、約1万1千世帯で、「岐阜県の表玄関」として、人口が増えて

当面の日程

■3月17日（月）・18日（火）
○県本部春闘第2次単組オルグ

■3月24日（月）
○新採対策（組織化・共済推進）
県本部・県支部合同オルグ

■4月11日（金）
○17:00～総支部執行委員会
○18:00～政治学習会・単代会議
（会津若松市北会津公民館）

■4月18日（金）
○13:30～県本部単代会議
○15:15～共済推進単代会議
（何れも県青少年会館）

います。職員数は約150名です。

▼そんな町で20年に、長く町議会議員を務めていた小島英雄氏が町長に当選しました。町長就任後、すぐに女性職員に対するセクハラ行為が始まったそうで、それらの被害者らが「週刊文春」に情報提供し、事件が

学習の強化と交流で組織を強化しよう！

【図表3】第三者調査委員会報告書から

岐南町ハラスメント事案に関する第三者調査委員会
調査報告書（P41）※町のHPに掲載されています。

オ 時間外朝礼の強要

（ア）岐南町の始業時間は午前8時30分であるところ、町長は、職員が自身よりも遅く出勤することを嫌い、自身登庁時（概ね午前8時25分頃までには登庁する。）には、全職員が起立して挨拶することを求めている。その結果、職員は、それよりも前の出勤を強制されていた。実際、明確にこうした出勤時間を文書により指示していた課も存在した。

もっとも、正規の勤務時間より早出出勤分については、時間外労働としては全くカウントされていなかった。

（イ）町長の指示は、定められている始業時間を無視する命令であって、また、その目的もトップである自らの当庁時に全職員からの挨拶を求めるためのものであって業務上の必要性相当性を欠くものと言わざるを得ず、パワハラ行為に該当するものと判断する。

【図表4】新・旧町長

新・町長	後藤 友紀（ごとう ゆき） ○1977年2月生まれ ○歯科衛生士・防災士 ○2016年12月 町議会議員補欠選挙当選 ○2022年 9月 町議会議長 ※前町長の辞職に伴い2024年4月14日に投票が行われた町長選挙において4,652票で（対立新人候補に約600票の差をつけ）当選。対立候補は、町の元総務部長で自民党が推薦。
旧・町長	小島 英雄（こじま ひでお） ○1950年1月生まれ ○行政書士 ○町議会議員 通算7期、町長1期 ○2012年の町長選で落選 ○2016年の町長選で落選 ○2020年の町長選挙で当選（次点と4票差） ○女性職員に対するセクハラ行為等の不祥事により、2024年3月5日付けで町長を辞職 ○度重なるセクハラ行為に耐えられず、町長秘書が退職を決意したことから、他の被害者らが「週刊文春」に情報提供し、事件が公に。その後、第三者委員会による調査が行われ、その報告書を受けて、2024年2月28日に記者会見を行い辞職の意向を表明。 ○セクハラに悩まされていた女性職員が「メモをとる」ように申し合せたり、会話を録音したりして証拠を集めていった。

公となり、第三者委員会による調査報告を受けて、辞職に至ったという訳です。

▼さて、前置きが長くなりましたが、本題の朝礼の件です。【図表3】をご覧ください。これは、第三者委員会報告書から抜粋して記載したものです。前町長は、「職員が自分よりも遅く出勤することを嫌い」始業5分前までに全職員が起立して挨拶することを求めています。これが時間外の朝礼となった訳です。報告書にもありますが「業務上の必要性・相当性を欠くものでパワハラ行為に該当すると判断する」、まさにその通り

だと思えます。もし、組織としてどうしても朝礼が必要だと判断するのであれば、（十分な住民等への周知を行ったうえで）窓口対応時間を遅らせ、8時30分から朝礼を行うべきです。この件のように時間外に職員を朝礼の場に拘束するのであれば、時間外勤務手当の支給は当然です。

▼「長」の名がつくと、気持ちが大きくなり、パワハラを行ったりする人間は多いのではないかと思います。例えて言えば、「高級車や、大きな車に乗ると、強引な運転になる」と同じですね。いわゆる「勘違い」というやつです。

自治体で言えば、そんな首長（独裁者）の行動に対しては、周りの管理職が（部下を守るために）戒めることが必要なのだと思います。被害者が組合員なら、組合の存在意義を示す時です。

▼もう一点、ハラスメントについては、まず組合として、当局の（総務課や人事課等の）相談窓口が機能しているかをチェックすることが必要だと思います。そして、組合としても相談をしやすいい環境を作ること、執行委員会において、組合員から相談を受けた後の手順等を予め確認しておくことが必要なのだと思います。

編集後記

▼去る3月8日（土）13時から会津若松市「ホテルニューパレス」において、総支部第62回定期大会を開催しました。当日の写真等は、総支部HPへ掲載いたしますので、ぜひご確認ください。

今回の定期大会により総支部長が小池政和さん（会津若松市職）から、五十嵐久雄さん（喜多方市職）に替わりました。詳しくは、次号機関紙（4月1日号）にて「新執行体制スタート」と題して特集しますので、しばらくお待ちください。



ちくください。

（坂内）

総支部HP

会津総支部ホームページのトップページです。



機関紙

総支部機関紙のバックナンバーは、こちらから。



機関紙の内容について職場の仲間と話し合おう！